

# 【事前送付資料】

## 戸田市第5次総合振興計画後期基本計画 協働会議

### 《第3回資料》

#### 【目次】

1. 『戸田市第5次総合振興計画後期基本計画協働会議』とは【おさらい】・・・2
2. 話し合いの進め方【おさらい】・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
3. 第3回協働会議のプログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
4. 第3回協働会議のディスカッションの進め方・・・・・・・・・・6
5. 第3回協働会議に向けて(事前に考えていただきたいこと)・・・8
6. 参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

令和6年11月

# 1. 『戸田市第5次総合振興計画後期基本計画協働会議』とは 【おさらい】

## (1) 趣旨と目的

- 戸田市では、市政運営の基本指針となる『戸田市第5次総合振興計画 後期基本計画』を令和7年度末までに策定する予定です。策定に当たっては、様々な手法を用い、市民の皆様から御意見をいただきながら計画づくりを進めることとしています。
- 協働会議は、協働によるまちづくりをテーマに、市民・議会・行政が一堂に会し、戸田市の将来を見据えた意見交換を行う場として、市が企画・運営する会議です。
- 公募市民・団体推薦市民・市議会議員・市職員など31名で構成され、未来のまちづくりの方向性について話し合い、その結果を市長に提言することになります。

### 『総合振興計画』とは？



市政運営の指針として、市の最上位に位置づけられる計画です。市の将来像や未来のまちづくりの方向性、重点的に取り組むべきこと等について示すものであり、市民の皆さまと共有し、ともに『わがまち・戸田』をつくり上げていくための指針ともなる重要な計画です。

- 市の計画策定スケジュールとの関連は、以下のとおりです。

年度	2024					2025						2026									
月	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市民等																					
戸田市																					

協働会議

意識調査

パブリック  
コメント

提言

基礎調査

総合振興計画（後期基本計画）の検討

計画  
確定

## ( 2 ) 協働会議のスケジュール

- 協働会議は全 6 回で、開催日程は以下のとおりです。また、提言書提出式は、令和 7 年 3 月に予定をしております。
- 会議は原則公開とし、記録作成のため写真撮影及び録音を行います。予めご承知おきください。

	日時	協議内容など	
第 1 回	9月19日(木) 18:30-21:00	委嘱状交付式、オリエンテーション テーブルディスカッション ・『ここ 5 年間で戸田市の良くなったところ・そうでないところ』	済
第 2 回	10月24日(木) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『戸田市の現状・問題と課題』テーマ 分科会発表・全体意見交換	済
第 3 回	11月19日(火) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『今後、5 年間の目指すべき姿・考え方』テーマ ・『目指すべき姿を実現するための取り組み』テーマ 分科会発表・全体意見交換	今回はここです
第 4 回	12月19日(木) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『今後 5 年間の目指すべき姿』テーマ ・『目指すべき姿を実現するための取り組み』テーマ 分科会発表・全体意見交換	
第 5 回	令和7年 1月16日(木) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『提言書(素案)の確認と修正』 ・『市民・議会・行政の役割分担』	
第 6 回	2月12日(木) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『提言書(案)の最終確認』 分科会発表・全体意見交換 総括(フリートーク)	
提言書 提出式	3月(予定)	市長に提言書を提出	

## 2. 話し合いの進め方 【おさらい】

### (1) ファシリテーター（進行役）について

- 分科会メンバーからファシリテーター（進行役）を1名決めて、話し合いを進行します。

### (2) 話し合いに当たって

#### 話し合いのルール

- 公平に、建設的に話し合いましょう。  
他の人の意見を遮ったり、感情的に否定したり、特定の個人などを批判することなく、お互いの意見を尊重し、違いを明確にしたうえで、公平に、建設的に話し合いましょう。
- 広い視野で話し合いましょう。  
特定の個人、団体や地域の利益につながるのではなく、戸田市の望ましい未来を考え、そのために生かしていきたい強みは何か？といった視点から、市の全体を見渡しながら話し合いましょう。

#### わからないことがあったら

- 事務局がサポートします。  
協働会議は、参加者の皆さまで話し合った意見などを、今後の戸田市のまちづくりに役立てていくための会議です。  
「市役所の取組をよく知らない」や「自分が何を話したらよいかわからない」などとお考えになるかも知れませんが、日ごろの生活の中で印象に残っていることや感じていることで構いませんので、積極的にお話しください。

#### ワークショップの記録

- 各回の記録を作成し、次回にお示しします。  
話し合った内容や、模造紙に貼り出した意見は、事務局がとりまとめて、次回にお示しします。（その際、字句の修正や若干の補足などをさせていただきます。）
- 前回の記録を確認しながら、話し合いを進めます。  
毎回、前回話し合われたことの「おさらい」をしながら、話し合いを進めます。記録を見ながら、「大事な意見」「少数意見だったが残したい意見」なども確認した上で、話し合いを進めていきます。

### 3. 第3回協働会議のプログラム

- テーマ の各分野について『今後、5年間の目指すべき姿・考え方』及び『目指すべき姿を実現するための取り組み』について、話し合いを行います。
- 限られた時間での話し合いになりますので、御意見などをあらかじめ準備くださいますようお願いいたします。
- 事前に考えていただきたい内容は、8ページをご覧ください。

時間(目安)	内 容
18:30~	受付(所属の分科会テーブルに御着席ください)
19:00~ 19:15	(1)開会 (2)会長・副会長の選任 (3)オリエンテーション ➤ 本日の進め方や事前に配布した資料などを説明します。
19:15~ 20:30	(4)分科会ディスカッション ➤ ファシリテーター(進行役) 発表者を決めていただきます。 ➤ ワークシートを使って、以下のディスカッションを行います。 <div style="border-left: 2px solid blue; border-right: 2px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回『戸田市の現状・問題と課題』テーマ の再確認</li> <li>・『<u>今後、5年間の目指すべき姿・考え方</u>』テーマ</li> <li>・『<u>目指すべき姿を実現するための取り組み</u>』テーマ</li> </ul> </div> <p>ディスカッションの進め方は、次のページをご覧ください。 分科会ごとに、区切りの良い時に休憩します。</p>
20:30~ 20:55	(5)発表 ➤ 分科会で話し合った『今後、5年間の目指すべき姿・考え方』及び『目指すべき姿を実現するための取り組み』について、発表します。 ➤ 発表後に、全体で意見交換を行います。
21:00	(6)事務連絡、閉会

- 第3回協働会議では、以下のテーマ について、分科会で話し合います。

分科会	基本目標	分野
A	基本目標	テーマ : 子育て支援、児童・青少年育成、学校教育
B	基本目標	テーマ : 医療、健康づくり、地域における支え合い
C	基本目標	テーマ : 市街地整備・景観、住宅、上下水道、公共交通、道路
D	基本目標	テーマ : 緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル

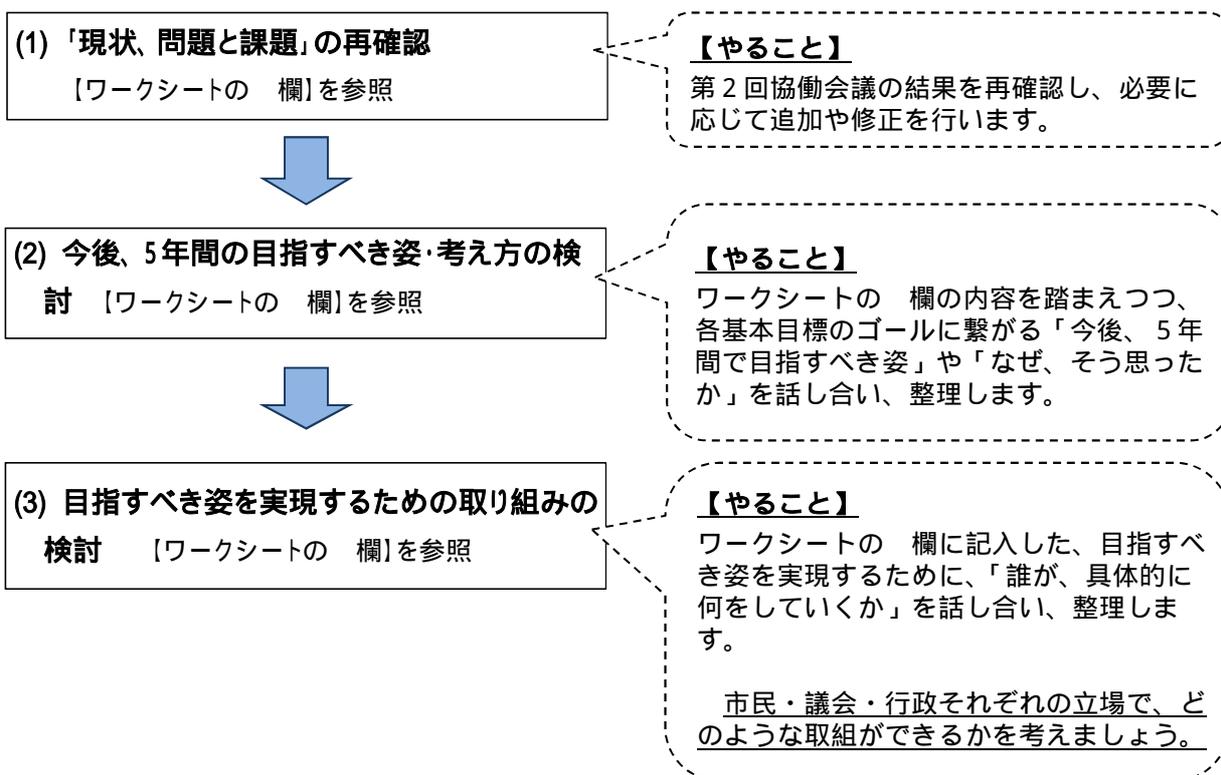
分科会【C】テーマ 「道路」は、基本目標 になりますが、分科会【C】で担当します。

## 4. 第3回協働会議のディスカッションの進め方

- ディスカッションは、以下の進め方で行います。
- 第2回協働会議で話し合った結果を踏まえ、『今後、5年間の目指すべき姿・考え方』と『目指すべき姿を実現するための取り組み』を話し合います。

### 【ディスカッションの進め方】

別添1「分科会ワークシート」を使って、話し合いを進めます（約75分）



### 3～5つある分野それぞれについて話し合い、分科会としての意見をまとめていきます。

ワークシートは、提言書（案）の基となる資料です。記入した内容は第6回協働会議まで、適宜、確認や更新することが可能です。

ワークシートのイメージ図は次のページを御覧ください。

## ワークシートのイメージ図

分科会【A】	テーマ①：子育て支援、児童・青少年育成、学校教育	
基本目標Ⅰ	子どもが健やかに育ちいきいきと輝けるまち	
基本目標Ⅰのゴール	地域全体で子育てを支えるという理念を大切に、子育て支援に積極的に取り組む市として、安心して子どもを産み指します。 また、安全に健やかに過ごせる環境の中で、これからの社会の在り方を見据えた特色ある教育を展開し、子どもたち	
分野	① 現状、問題と課題 【第2回より】※再確認	② 今後5年間の目指すべき姿・考え方 【現状、問題と課題を踏まえ、目指すべき姿と、考え方を整理します】
		<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black;"> <span>【目指すべき姿】</span> <span>【なぜ、そう思ったか】</span> </div> <div style="border: 1px dashed black; height: 150px; margin-top: 5px;"></div>
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎保育料（0～2歳）も無料に（負担の軽減）</li> <li>◎保育士の確保・質</li> <li>◎希望した保育園にすんなり入園できた</li> <li>・父子家庭支援</li> <li>・宿泊デイ（産後ケア本当に届いてますか？）</li> </ul>	<p style="color: red; font-weight: bold;">分科会で話し合い、ワークシートの 欄と 欄を埋めていきます。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">ワークシートの記入は事務局が行い、各テーブルのモニターに投影します。</p>
児童・青少年育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎学童の待機児童を「0」に</li> <li>◎学校内の公立学童の充実（民間のように）</li> <li>◎民間学童の質</li> <li>◎室内の遊び場がもっとほしい（雨の日、真夏）</li> <li>◎青少年の広場の整備</li> <li>◎ボールで遊べる広場が少ない</li> <li>◎子供会が弱体化している</li> <li>・外国人の子ども達</li> </ul>	
学校教育	（地区により学力に差があると思わ	

### 【補足説明 1】

第2回の模造紙の内容を事務局で記入しています。  
グループごとに、頭の記号を統一  
グループ外は、黒ポチ

第3回協議会議 分科会ワークシート

展開し、子どもたちが未来の創り手となるための力を育むことを目指します。

### 【補足説明 2】

実施主体を記入する【誰が】欄は、以下の観点で検討します。

- ・「市民」 市民、事業者、団体など民間が行う取り組み
- ・「議会」 戸田市議会が行う取り組み
- ・「行政」 戸田市役所や埼玉県などの行政が行う取り組み

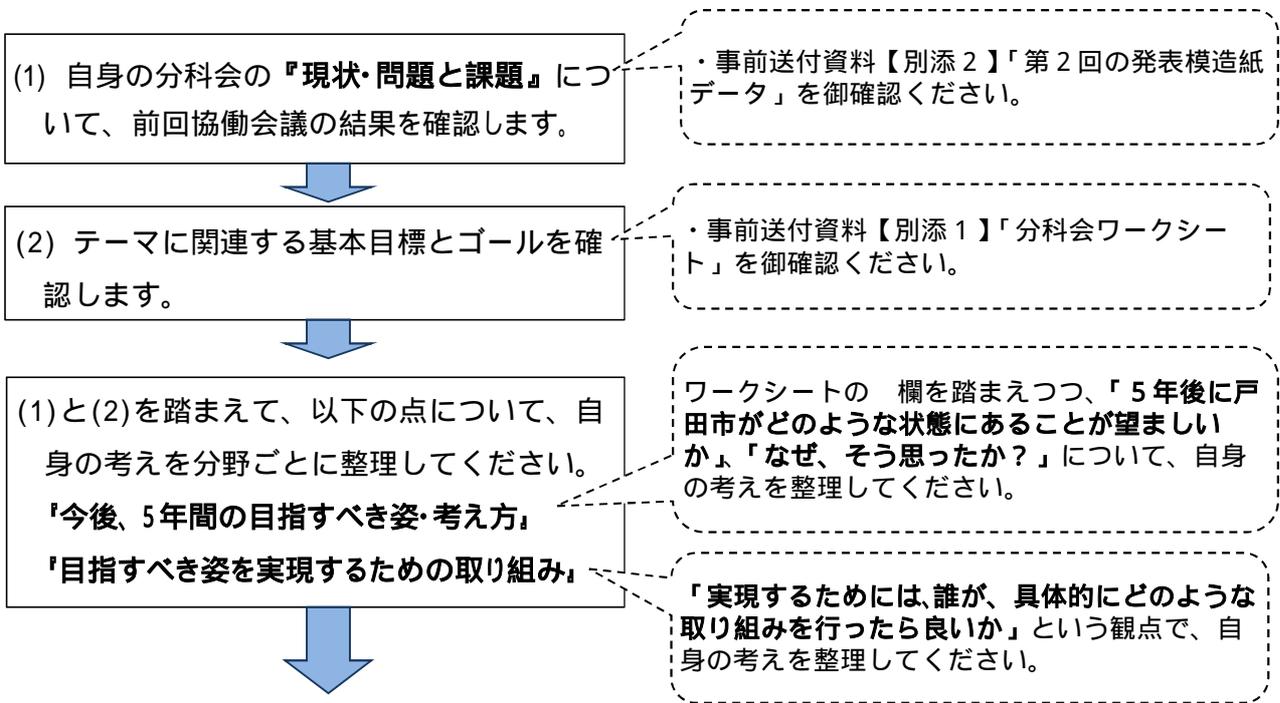
目指すべき姿の実現のために、それぞれの立場で、どのような取組ができるかを考えます。

一緒に行う取り組みなどは「市民・行政」と複数になっても良いです。

	③ 目指すべき理想の姿を実現するための取り組み 【誰が(実施主体)、具体的に何をしていくかを整理します】		関連する施策
	【誰が】	【何を(取り組みのアイデア)】	
			施策1 施策2
			施策3
			施策4

## 5. 第3回協働会議に向けて（事前に考えていただきたいこと）

### 【事前に考えていただきたいことの流れ】



### 整理の仕方のイメージ

【児童・青少年育成】を例に、説明します。問題と課題では、こどもの居場所に関し、学童保育室や遊び場の視点で複数の項目が挙がっています。

整理の仕方として、以下の例1「こどもの居場所」という観点での整理や、例2「学童保育室」と「遊び場」という2つに分けて整理することもあります。

これについては、自身の考えで整理した上で、第3回協働会議の中で、話し合い、互いの意見を尊重しながら、分科会としての意見として、まとめあげていきましょう。

分野	① 現状、問題と課題 【第2回より】※再確認	② 今後5年間の目指すべき姿・考え方 【現状、問題と課題を踏まえ、目指すべき姿と、考え方を整理します】	
		【目指すべき姿】	【なぜ、そう思ったか】
児童・青少年育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎学童の特設児童を「0」に。</li> <li>◎学校内の公立学童の充実（民間のように）</li> <li>◎民間学童の質</li> <li>◎室内の遊び場がもっとほしい。（雨の日、真夏）</li> <li>◎青少年の広場の整備</li> <li>◎ボールで遊べる広場が少ない。</li> <li>◎子供会が弱体化している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育の特設児童が0となるとともに、質が向上し、こどもが安心して遊べる広場、こどもの居場所が確保されている状態。</li> </ul> <p><b>【例1】</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸田市は若い共働きの家庭が多いことから、放課後にこどもが安全で安心して過ごせる場所が確保されることにより、児童・青少年の健全な成長につながる。</li> </ul>

### 【例2】

- ・利用ニーズを捉えた学童保育室の拡充と公立及び民間学童保育室の保育の質が向上された状態
- ・年齢に応じて自由に遊べる遊び場が拡充された状態
- ・低学年の学童ニーズが高く、希望した家庭が利用できることが重要
- ・利用者が安心して預けることができる保育の質が必要
- ・高学年は自由に遊べる遊び場が重要
- ・学校以外の遊び場の拡充

- 基本目標・分野・施策の対応表は、以下のとおりです。

【参考】基本目標・分野・施策の対応表

基本目標	分野	施策名称	冊子の 該当ページ
基本目標 子どもが健やかに育ち いきいきと輝けるまち	子育て支援	(1) 子育て支援の充実	48
		(2) 乳幼児期の保育・教育の充実	50
	児童・青少年育成	(3) 児童・青少年の育成環境の充実	52
	学校教育	(4) 世界で活躍できる人間の育成	54
基本目標 創造性や豊かな心を 育むまち	生涯学習	(5) 生涯学習活動の推進	58
	芸術・文化	(6) 芸術文化活動の推進	60
	スポーツ・レクリエーション	(7) スポーツ・レクリエーション活動の推進・充実	62
基本目標 共に生き、支えあい 安心して暮らせるまち	医療	(8) 地域医療体制の強化	66
	健康づくり	(9) 健康づくり支援の充実	68
	地域における支え合い	(10) 地域福祉の推進	70
	高齢者福祉	(11) 高齢者福祉環境の整備・充実	72
	社会保障	(12) 国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金の円滑な運営	74
		(13) 生活困窮者支援の充実	76
	障がい者（児）福祉	(14) 障がい福祉環境の整備・充実	78
基本目標 安全な暮らしを守るまち	消防・救急	(15) 消防・救急体制の強化	82
	防災	(16) 地域防災力・危機管理体制の充実・強化	84
	防犯	(17) 防犯体制の強化	86
	市民相談・消費生活	(18) 市民相談機能と消費生活の充実	88
	河川・水路	(19) 浸水対策の推進	90
	道路	(20) 安全な道路環境の整備・推進	92
基本目標 快適に過ごせる生活基盤 が整備されたまち	市街地整備・景観	(21) 快適で秩序ある美しい市街地の形成	96
	住宅	(22) 安心して生活できる住環境の充実	98
	上下水道	(23) 上下水道事業の効率的な運営・施設の充実	100
	公共交通	(24) 公共交通が利用しやすい環境の整備・推進	102
基本目標 都市環境と自然環境が 調和したまち	緑地・緑化・水辺	(25) 自然に親しむ空間の整備・推進	106
	公園	(26) 魅力ある公園づくり	108
	地球環境保全	(27) 生活環境の保全	110
	廃棄物・リサイクル	(28) 環境衛生の充実	112
基本目標 活力にあふれ人が集い 心ふれあうまち	起業・就労支援	(29) 多様な働き方への支援・充実	116
	産業振興	(30) 産業振興の推進	118
	観光振興	(31) 地域資源を活用した観光振興の推進	120
	協働・交流	(32) 市民活動の活性化と地域交流の促進	122

<b>分科会[A]</b>	<b>テーマ</b> :子育て支援、児童・青少年育成、学校教育
<b>基本目標</b>	<b>子どもが健やかに育ちいきいきと輝けるまち</b>
<b>基本目標のゴール</b>	地域全体で子育てを支えるという理念を大切に、子育て支援に積極的に取り組む市として、 <u>安心して子どもを産み、楽しく育てることができ、全ての子どもがすくすくと成長する環境づくりを目指します。</u> また、安全に健やかに過ごせる環境の中で、 <u>これからの社会の在り方を見据えた特色ある教育を展開し、子どもたちが未来の創り手となるための力を育むことを目指します。</u>

分野	現状、問題と課題 【第2回より】 再確認	今後5年間の目指すべき姿・考え方 【現状、問題と課題を踏まえ、目指すべき姿と、考え方を整理します】		目指すべき姿を実現するための取り組み 【誰が(実施主体)、具体的に何をしていくかを整理します】		関連する施策
		【目指すべき姿】	【なぜ、そう思ったか】	【誰が】	【何をする(取り組みのアイデア)】	
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育料(0~2歳)も無料に(負担の軽減)</li> <li>保育士の確保・質</li> <li>希望した保育園にすんなり入園できた</li> <li>・父子家庭支援</li> <li>・宿泊デイ(産後ケア本当に届いていますか?)</li> </ul>					施策1 施策2
児童・青少年育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>学童の待機児童を「0」に</li> <li>学校内の公立学童の充実(民間のように)</li> <li>民間学童の質</li> <li>室内の遊び場がもっとほしい(雨の日、真夏)</li> <li>青少年の広場の整備</li> <li>ボールで遊べる広場が少ない</li> <li>子供会が弱体化している</li> <li>・外国人の子ども達</li> </ul>					施策3
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育格差(地区により学力に差があると思われる)</li> <li>タブレット教育とアナログ学習のバランスを</li> <li>学力アップに力を入れてほしい</li> <li>教員が不足している</li> <li>PTAが弱体化している</li> <li>子供会が弱体化している</li> <li>・要配慮児童のケア</li> <li>・学校間人数の是正</li> <li>・情報格差(困窮世帯)</li> </ul>					施策4

<b>分科会[B]</b>	<b>テーマ : 医療、健康づくり、地域における支え合い</b>
<b>基本目標</b>	<b>共に生き、支えあい、安心して暮らせるまち</b>
<b>基本目標のゴール</b>	地域医療や健康づくり体制などの充実を進めることで、 <u>市民が健康で元気に暮らせるまちを目指します。</u> また、地域における多様な主体の連携と市民相互の支え合いを基本としながら、 <u>的確に福祉サービスを提供することにより、高齢者や障がい者など、支援を必要とする人々が、その人らしく安心して暮らせるまちを目指します。</u>

分野	現状、問題と課題 【第2回より】 再確認	今後5年間の目指すべき姿・考え方 【現状、問題と課題を踏まえ、目指すべき姿と、考え方を整理します】		目指すべき姿を実現するための取り組み 【誰が(実施主体)、具体的に何をしていくかを整理します】		関連する施策
		【目指すべき姿】	【なぜ、そう思ったか】	【誰が】	【何をする(取り組みのアイデア)】	
医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>西部地区に医療機関が少ない</li> <li>医療施設、クリニックが少ない</li> <li>地域医療の東西格差</li> <li>医療機関の偏り</li> <li>マイナ保険証</li> <li>高齢化に伴う医療費の増加と要介護認定者の増加</li> <li>地域医療体制の強化、戸田市の医療費負担の増加</li> <li>医療費の適正化(削減)</li> <li>健康寿命の延伸</li> </ul>	・	・			施策8
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園でボール遊びができるところがない。</li> <li>路上喫煙の多さ(公共施設、駅周辺は少ないが)</li> </ul>					施策9
地域における支え合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>人とのつながりが少ない</li> <li>単身が多い</li> <li>流出が多い つながりが少ない</li> <li>つながり不足</li> <li>地域のコミュニケーションがとりにくい。</li> <li>地域の個々のイベントがほしい</li> <li>コロナ禍以降の地域内でのつながりが希薄</li> <li>地域福祉に携わる人員の不足</li> <li>民生委員の担い手不足</li> <li>民生委員の不足</li> <li>町会、子ども会、PTA</li> <li>学校、市との連携</li> </ul>					施策10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>8050問題</li> <li>福祉相談窓口の煩雑さ</li> </ul>					

<b>分科会[C]</b>	<b>テーマ</b> :市街地整備・景観、住宅、上下水道、公共交通、道路 「道路」は、基本目標		
<b>基本目標</b>	<b>快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち</b>	<b>基本目標</b>	<b>安全な暮らしを守るまち</b>
<b>基本目標のゴール</b>	都市基盤の整備を推進するとともに、景観の調和やライフラインの整備、公共交通の更なる利便性の向上などにより、 <u>市民生活の快適性の確保を目指します。</u>	<b>基本目標のゴール</b>	市民・地域・行政の役割分担と協働のもと、地震や水害などに対する備えや、消防・救急体制を充実・強化することで、 <u>災害等に対し強靱な地域づくりを目指します。</u> また、犯罪や消費生活トラブルをなくすために、市民の意識高揚と警察等の関係主体との連携を図るとともに、安全な道路環境の整備を推進することにより交通事故を防ぎ、 <u>市民が安心して、安全に暮らせるまちを目指します。</u>

分野	現状、問題と課題 【第2回より】 再確認	今後5年間の目指すべき姿・考え方 【現状、問題と課題を踏まえ、目指すべき姿と、考え方を整理します】		目指すべき姿を実現するための取り組み 【誰が(実施主体)、具体的に何をしていくかを整理します】		関連する施策
		【目指すべき姿】	【なぜ、そう思ったか】	【誰が】	【何をする(取り組みのアイデア)】	
市街地整備・景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>新曽地区整理が終わっていないため、景観が良くない</li> <li>新曽南地域の街灯が暗い</li> <li>地域間格差（新曽地区、戸田公園東口、戸田東口）整備の遅れ</li> <li>戸田公園駅の西口と東口の景観が違う（戸田駅）- 戸田公園 - JR 脇道路が暗くて歩けない</li> <li>駅周辺が整備されてにぎわいがある</li> </ul>					施策2 1
住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンションが多い(駅周辺)</li> <li>ワンルームマンションの増加(周辺環境の悪化の心配...)</li> <li>マンションの老朽化対応(管理の悪いマンションやアパートの対応)</li> <li>・市営住宅の高齢化。住民自治の限界</li> <li>・駅直結の施設・住宅が無い 駅周辺は整備されてきた</li> <li>・空き家(管理不全)の実態</li> </ul>					施策2 2
上下水道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道料金が安い(他自治体と比べて)</li> <li>・新曽地域の下水道整備</li> </ul>					施策2 3
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>美笹地区の交通の便が悪い(店がない、トコバスの本数)</li> <li>路線バスの維持</li> <li>バス路線の減少。</li> <li>トコバスの利便性(美笹)の見直し要</li> <li>東西のアクセスが良くない</li> <li>トコバス美笹循環の利便性の向上</li> <li>新しい公共交通の導入。AI、オンデマンドバス等</li> <li>・JR ホームドアの設置(人身事故の多さ)</li> </ul>					施策2 4

道路	<p>冠水する箇所がいくつかある 一部地域の冠水 市道のアスファルトの整備</p> <p>歩道が狭い。見づらい(植樹帯が必要?) 歩道の狭さ。自転車道路を使わないマナー の悪さ 植樹帯の管理。剪定の頻度を増やす必要がある ある バリアフリーにならない道路・歩道 戸田駅 市役所の道路景観が悪い。街路樹 や植木がなく、日陰なし</p>				施策20
----	--	--	--	--	------

分科会【D】	テーマ : 緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル
基本目標	都市環境と自然環境が調和したまち
基本目標のゴール	戸田市が持つ都市の利便性と豊かな自然を活かしながら、市民の環境に対する意識高揚と自主的な取り組みを促すことや、快適な生活環境を創出することで、調和のとれた持続可能なまちを目指します。

分野	現状、問題と課題 【第2回より】再確認	今後5年間の目指すべき姿・考え方 【現状、問題と課題を踏まえ、目指すべき姿と、考え方を整理します】		目指すべき姿を実現するための取り組み 【誰が(実施主体)、具体的に何をしていくかを整理します】		関連する施策
		【目指すべき姿】	【なぜ、そう思ったか】	【誰が】	【何をする(取り組みのアイデア)】	
緑地・緑化・水辺	<p>戸田市を印象づける。好感度を上げる。 花と緑の環境づくりを。もっと進める！ 落ち葉が多すぎて掃除しきれいなく、管理外のところもやっけていて大変という意見 (緑化)季節の花を感じられるように 害虫対策 緑地 多いと思う。減少を止めてほしい。 外来種(植物・生物)が増えてきている 緑化 個人的に費用がかかる 他の地域と比べて「蚊」が多すぎる気がする(駆除してほしいです)</p> <p>・川岸の川にある土手の景観が悪い(土のうが積まれている) ・水辺の美しさ、歩く楽しみ手を入れよう！ ・(水辺)コンクリート護岸で親しみづらい</p>					施策25
公園	<p>各公園にテーマがあると良い (公園)もっといろんな公園でイベントがあってもいいのでは？ 公園についての関心が高い 再整備が進んでいることを知ることが市民の満足UPにつながる。もっとPRを！</p> <p>・彩湖はとても良い！ ・(公園)利用に当たって制限が多い(犬の散歩・ボール) ・公園は各町会にあっていいと思う ・(公園)水回りを使いやすく</p>					施策26

<p>地球環境保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の環境意識の向上（リスク含む） 再エネの議論を深める 太陽光パネルのリスクを示す必要がある</li> <li>・地球環境保全 テーマが大きすぎて、国や市がオススメすることはやるけど、そのほかについて何をやれば、今ひとつわからないのかも</li> <li>・(環境)CO2 削減効果は？</li> <li>・落ち葉の再利用</li> </ul>				<p>施策 2 7</p>
<p>廃棄物・リサイクル</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミの出し方が少し良いかな</li> <li>ゴミ出しルールの周知をもっと</li> <li>地域によってゴミ出しのマナーが様々。もう少し周知するべき</li> <li>市民のごみ出しマナー(分別されていない、ネットをかけたことによるカラスの被害)</li> <li>・ゴミ回収に関する不満の声が多い。「身近なところをキレイにしたい思いが強い」というコト。その声に応えなきゃ！</li> <li>・ゴミステーションの不公平！</li> <li>・燃やすゴミの徹底化</li> <li>・紙。字を使って資源回収を</li> <li>・廃棄物 粗大ゴミ券の名称を変えてもらいたい</li> <li>・資源リサイクルチケットに</li> </ul>				<p>施策 2 8</p>

分科会【A】テーマ

### 子育て支援

保育料(0~2歳)も無料に  
(負担の軽減)

保育士の確保・質

希望した保育園に  
すんなり入園できた

父子家庭支援

宿泊デイ  
(産後ケア本当に届いてますか?)

### 児童・青少年育成

学童の待機児童を「0」に

学校内の  
公立学童の充実  
(民間のように)

民間学童の質

室内の遊び場がもっとほしい。  
(雨の日、真夏)

青少年の広場の整備

ボールで遊べる広場が少ない

外国人の子ども達

### 学校教育

教育格差  
(地区により学力に差があると思われる)

タブレット教育とアナログ学習のバランスを

学力アップに力を入れてほしい

教員が不足している

PTAが弱体化している

子供会が弱体化している

要配慮児童のケア

学校間人数の是正

情報格差  
(困窮世帯)

分科会【B】テーマ

医療

西部地区に医療機関が少ない

医療施設、クリニックが少ない

地域医療の東西格差

医療機関の偏り

マイナ保険証

高齢化に伴う医療費の増加と要介護認定者の増加

地域医療体制の強化、戸田市の医療費負担の増加

医療費の適正化(削減)

健康寿命の延伸

健康づくり

公園でボール遊びが出来る所がない

路上喫煙の多さ(公共施設、駅周辺は少ないが)

地域における支え合い

人とのつながりが少ない

単身が多い

流入が多い つながりが少ない

つながり不足

地域のコミュニケーションがとりにくい。地域の個々のイベントがほしい

コロナ禍以降の地域内でのつながりが希薄

8050問題

福祉相談窓口の煩雑さ

地域福祉に携わる人員の不足

民生委員の担い手不足

民生委員の不足

町会、子ども会、PTA

学校・市との連携

分科会【C】テーマ

### 市街地整備・景観

新曽地区整理が終わっていないため、景観が良くない	新曽南地域の街灯が暗い
地域間格差 新曽地区 戸田公園東口 戸田東口 } 整備の遅れ	戸田公園駅の西口と東口の景観が違う
(戸田駅) - 戸田公園 - JR 脇道路が暗くて歩けない	駅周辺が整備されてにぎわいがある

### 住宅

マンションが多い(駅周辺)	市営住宅の高齢化。住民自治の限界
ワンルームマンションの増加(周辺環境の悪化の心配...)	駅直結の施設・住宅が無い ↓ 駅周辺は整備されてきた
マンションの老朽化対応(管理の悪いマンションやアパートの対応)	空き家(管理不全)の実態

### 上下水道

水道料金が安い(他自治体と比べて)	新曽地域の下水道整備
-------------------	------------

### 公共交通

美笹地区の交通の便が悪い(店がない、トコバスの本数)	路線バスの維持
バス路線の減少。トコバスの利便性(美笹)の見直し要	東西のアクセスが良くない
トコバス美笹循環の利便性の向上	新しい公共交通の導入。AI、オンデマンドバス等

JR ホームドアの設置(人身事故の多さ)

### 道路

冠水する箇所がいくつかある	歩道が狭い。見づらい(植樹帯が必要?)	歩道の狭さ。自転車道路を使わないマナーの悪さ
一部地域の冠水	植樹帯の管理。剪定の頻度を増やす必要がある	バリアフリーにならない道路・歩道
市道のアスファルトの整備	戸田駅 市役所 道路景観が悪い。街路樹や植木がなく、日陰なし	

分科会【D】テーマ

### 緑地・緑化・水辺

川岸の川にある土手の景観が悪い(土のうが積まれている)

戸田市を印象づける。好感度を上げる。花と緑の環境づくりをもっと進める！

落ち葉が多すぎて掃除しきれいでなく、管理外のところもやっけていて大変という意見

水辺の美しさ、歩く楽しみ手を入れよう！

(緑化)季節の花を感じられるように

害虫対策

緑地 多いと思う。減少を止めてほしい。

(水辺)コンクリート護岸で親しみづらい

外来種(植物・生物)が増えてきている

緑化 個人的に費用がかかる

他の地域と比べて「蚊」が多すぎる気がする(駆除してほしいです)

### 地球環境保全

市民の環境意識の向上  
リスク含む  
再エネの議論を深める  
↓  
太陽光パネルのリスクを示す必要がある

地球環境保全  
テーマが大きすぎて、国や市がオススメすることはやるけど、そのほかについて何をやれば今ひとつわからないのかも

(環境)  
CO2削減効果は？

落ち葉の再利用

### 公園

彩湖はとても良い！

(公園)  
利用に当たって制限が多い(犬の散歩・ボール)

公園は各町会にあっていいと思う

(公園)  
水回りを使いやすく

各公園にテーマがあると良い

(公園)もっといろんな公園でイベントがあってもいいのでは？

公園についての関心が高い再整備が進んでいることを知ることが市民の満足UPにつながる。もっとPRを！

### 廃棄物・リサイクル

ゴミの出し方が少し良いかな

ゴミ出しルールの周知をもっと

地域によってゴミ出しのマナーが様々。もう少し周知するべき

市民のごみ出しマナー  
(分別されていない、ネットをかけないことによるカラスの被害)

ゴミ回収に関する不満の声が多い。

「身近なところをキレイにしたい思いが強い」というコト。その声に応えなきゃ！

ゴミステーションの不公平！

燃やすゴミの徹底化

紙。字を使って資源回収を

廃棄物 粗大ゴミ券の名称を変えてもらいたい

資源リサイクルチケットに

## 第 2 回協働会議の発表記録（要旨）

### 分科会 A

テーマ 子育て支援、児童・青少年、学校教育について（岡安委員）

- 戸田市が強調している子育て支援の一環として、就学時の児童への対策が最優先と考えた。特に低学年の児童に対しては、学童の質と規模が議論の対象となった。
- 青少年が安全に遊べる場所として、学校以外の遊び場や青少年広場の拡充を推進することが重要であるとの意見が出された。
- 教員の不足や PTA の欠如、子ども会の弱体化など、学校以外の場所における児童・生徒への支援活動の強化が必要であるとの提案があった。
- 保育園の問題として、人口の増加を見越した待機児童問題への対策が引き続き必要であるとの意見が出された。

テーマ 消防・救急、防災、防犯、消費生活、河川・水路について（宮内委員）

- 水害への市民の不安が高まっており、雨水貯留管など防災施設の建設の他、市民一人ひとりの防災意識の向上が必要との意見が出された。
- バイクや自転車の盗難が多発している問題について議論し、防犯対策を強化する必要があるとの意見が出された。
- 市民からの相談件数の増加に対応するために、詐欺などに対する相談窓口の知識を市民に広める必要があるとの意見が出された。
- 防災、消防、救急を担当する消防団員の不足が指摘され、その解消が必要であるとの課題がある。
- 水路・河川では、用水路を活用したらどうかとの声があった。

### 分科会 B

テーマ : 医療、健康づくり、地域における支え合い（大益委員）

- 地域の支え合いが希薄化していること、そして、PTA、町会、民生委員の役割を担ってくれる人が不足しているという話が盛り上がった。
- 均等な医療の提供について、特に地域間の医療格差についての問題意識が強まっている。その中でも、人口が少なく、魅力も少ない西側地区の問題は特に大きく、これらが要因で医療格差が生まれている可能性がある。
- 医療費負担については、マイナ保険証を用いての周知を通じた二重処方の防止と医療費の抑制が提案されている。しかし、現状ではその周知が十分でないとの意識が強い。

テーマ : 高齢者福祉、社会保障、障がい者（児）福祉（大益委員）

- 高齢者福祉については、地域活動に参加できる高齢者と参加できない高齢者の間で二分化が進んでいる。孤独な高齢者には更なる支援が必要とされており、また、再就職や地域との繋がりを促進する施策の充実が求められている。
- 社会保障については、生活保護受給者の就労支援によって社会保障料全体を下げるができるという意見が出された。
- 障害者（児）福祉については、施設の不足、受け入れ時間の短さ、親が亡くなった後の生活支援など、様々な面での支援の不足が課題として挙げられた。

#### 分科会C

テーマ 市街地整備・景観、住宅、上下水道、公共交通、道路（みうら委員）

- 公共交通について議論が行われ、美笹地域のトコバスの利便性や東西のアクセス強化が求められた。具体的には、トコバスと路線バスの利便性の向上及び新しい公共交通の導入が検討された。
- 市街地整備や景観については新曽区画整理の未了や駅前整備の地域格差、新曽南地域の街灯が暗いという問題が挙げられた。しかしながら、駅周辺の整備が進んで賑わいが創出されたという肯定的な意見も寄せられた。
- 道路では歩道の狭さ、自転車通行に関する問題や植樹帯の管理といった問題が指摘された。具体的には、自転車道路を使わない自転車通行やマナーが悪い自転車の存在、歩道に生い茂った雑草が自転車及び歩行者の通行を妨げているという意見があった。
- 駅周辺のマンションが多く立地しており、その結果として老朽化も進行しているという問題が住宅の議論の中で取り上げられた。
- 上下水道では、料金が安いという前向きな意見と反対に新曽地域の下水道整備が遅れているという課題が出された。

テーマ 生涯学習、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション（小山田委員）

- 芸術文化については「印象がない、目玉がない」という言葉で戸田市の弱点を指摘し、これが今後の課題として特に重視された。
- スポーツ・レクリエーションでは、パリオリンピックで活躍した戸田市出身の選手が話題に上がった。一方で、ボートコースや彩湖、スポーツセンターといった施設の資源が有効活用できていないという問題が出された。
- 生涯学習部門では、そのネーミングが高齢者向けに見える問題が指摘され、逆に若者向けにも生涯学習を取り入れた土日の講座設営が提案された。多様な年齢層への教育提供が求められたとも言える。

#### 分科会D

テーマ : 緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル（岡本委員）

- 緑地化については、戸田市の景観作りの一環として進めるべきだという意見が出されたが、これには害虫問題や落ち葉による安全上の問題などのデメリットも存在する。この問題を解決するための対策も同時に考えられるべきと話し合われた。
- 公園については、公園ごとにテーマを決めて、それを利用した地域のイベントを開催することで地域コミュニティとのつながりを深める提案があった。
- 地球環境保全に対しては、太陽光パネルの導入について議論するとともに、それについての知識を市民に周知することが重要との意見が示された。
- 廃棄物については、地域によりゴミ出しのルール守れていないところがあり、これについてマナーの周知強化が必要であると意見が出された。

テーマ：起業・就労支援、産業振興、観光振興、協働・交流（岡本委員）

- 起業・就労支援については、弱い立場の人々を支援することと、起業家の育成を目指すべきとの2つの意見が挙げられた。
- 産業振興については、戸田市の名産品やふるさと納税を活用して盛り上げることや、知らない人に対しても名産品を周知するための取り組みが必要との意見が出された
- 観光振興については、ポートコースをはじめとする戸田市の観光名所のPRを強化し、より多くの人にこの場所を知ってもらいたいとの意見があった。
- 最後に協働・交流については、多文化共生の推進と、町会への参加者を増やすための周知活動が提案された。

第2回協働会議のテーマに関するアンケート募集結果（募集期間：R6.10.25～11.4）

No	Q:回答者	Q:該当するテーマ(1)またはテーマ(2)を選択してください。	Q:選んだテーマにおける「戸田市の現状・問題と課題」があれば、記入してください。（回答者の回答内容をそのまま、掲載しております）
1	戸田市在住	分科会【C】テーマ(1)市街地整備・景観、住宅、上下水道、公共交通、道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸田駅東口周辺などの区画整理事業がまったく進んでいないことが問題である。</li> <li>・中途半端に行き止まりの道などが多すぎる。</li> <li>・区画整理が進まないため用途不明な土地が多く、暗い印象を与えるため軽犯罪が頻発に起こるのではないかと、早急に対応すべき</li> <li>・新曽第二土地区画整理事業内のラブホテルは、ファミリー層の多いエリアで子育てに悪影響を及ぼし、軽犯罪などを誘致しうる案件である。また付近に大きな公園計画があるがラブホテルの横に公園とはいかがなものか?市民が気持ちよく利用できる公園には賛成であるが、早急にラブホテルをなくす必要がある。</li> </ul>
2	戸田市在住	分科会【D】テーマ(1)緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル	<p>スポーツセンター付近に予定されている公園計画はどうなっているのですか?          区画整理も中途半端で全然進まない対応に嫌気が差します。          イベントなどを充実させているようですが、まずは住環境を整備することに力を注いでください。          いつまで経っても進まない状況は、転入の増加などに繋がっていきますよ。もっと市民の意見を尊重すべき</p>
3	戸田市在住	分科会【D】テーマ(2)起業・就労支援、産業振興、観光振興、協働・交流	<p>戸田市には正直言って特筆したものがひとつもない。          何もかも中途半端。          その場限りのイベントなどの付け焼刃行事だらけ          市長も言っているが緑と水が魅力的なのであれば、そこを重点的に強化すべき（公園施設の充実、緑地と建物の調和など伸ばせるところに力を入れる考えがないのか）</p>
4	戸田市在住	分科会【A】テーマ(2)消防・救急、防災、防犯、市民相談・消費生活、河川・水路	<p>分科会【A】テーマ(2)内の市民相談です。          戸田市上戸田90にあるフットサル施設の深夜帯までの大声や騒音、活動音が深夜まで続いており周囲の平日時間指定通行止め道路についても利用者は関係なく車で通行し、日中も路上駐車や施設駐車場へ入場する為の利用者の車で頻りに渋滞が発生しクラクションが鳴り響く事も少なくありません。          その他にも指定ゴミ集積所へ事業ゴミや分別のされていないゴミ等を出されたりもあります。          何度も警察へ深夜の騒音(平日休日問わず21時～深夜2時などの時間帯)で通報していますが、法的な対処は出来ず注意のみで終わってしまっています、周囲は住宅街でもあり、周辺住民も迷惑しています。          何とか対応をして頂けたら幸いです。</p>
5	戸田市在住	分科会【D】テーマ(1)緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル	<p>彩湖・道満グリーンパークの駐車場やバーベキュー広場に戸田市民専用エリアを作って欲しいです。          戸田市民以外の利用者が多く、市民が入れない状況はとても残念に思います。</p>
6	戸田市在住	分科会【D】テーマ(2)起業・就労支援、産業振興、観光振興、協働・交流	<p>戸田はとても住みやすいですが、市内の飲食店やドラッグストア、ホームセンターなどのお店が近隣市区町村に比べて少ないと感じております。</p>
7	戸田市在住	分科会【D】テーマ(1)緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル	<p>戸田駅周辺に遊具のある公園が少ないと感じております。          小さい子供と小学生位の子達が遊べるような遊具の種類がある公園が欲しいです。          駅から徒歩圏内、出来れば5分以内の距離に公園があると便利に感じる世帯数も多いと思います。よろしくお願いします。</p>
8	戸田市在住	分科会【C】テーマ(2)生涯学習、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議において、芸術・文化に関する意見が全く出ていない。意見できる人を委員に加える等が必要ではないか。</li> <li>・文化については、特に音楽面の取り組み低下が著しい。以前は全小学校にあった器楽系クラブが、コロナ禍を経てほぼ活動休止になっている。</li> <li>・芦原小学校で行われていた市内音楽団体への教室貸し出しが、「コロナ禍」「教室増」といった理由でしばらく中止された後、「個人情報保護」「地域に貢献がない」「近隣から苦情が1件あった」というように、理由を変えて中止されている。芦原小学校を活動の拠点として結成された音楽団体もある中、現在の学校経営陣が開校当初の施設設置思想について誤った解釈をして、現在に適用している。</li> <li>・また、その代替となる音楽施設は用意されておらず、市内音楽団体の活動はここ数年で大きく低下している実態がある。</li> <li>・音楽団体の活動拠点となる場所がない。スポーツ団体は小学校内に用具置き場を持っており無償で使用できているところが多いが、文化団体（特に音楽団体）はそのような場所がほぼない（戸田交響楽団と戸田倶楽部のみ文化会館内に置けている）ことから、活動の継続性に課題がある。</li> <li>・また、そのような環境のため、中学校の文化系部活動の地域移行が進まない（受け皿のリソース不足）。</li> <li>・公共施設予約システムが2023年に改変されて、非常に使いにくくなった。例えばこれまでシステム閲覧可能だった0時から9時の間はシステムダウンしているなど、サービス低下が著しい。</li> </ul> <p>近隣市を見習ってシステムを改修して欲しい。          また、システムに関してアンケートを取ったが、その結果は公開されず、その結果に基づいてどんな改修が行われたかも全く分からない。アンケートに答えてもフィードバックがないのならば、アンケートはやらないで欲しい。</p>